

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)(案)

平成28年12月15日

協議会名: 清須市地域公共交通会議

評価対象事業名: 陸上交通に係る地域公共交通確保維持事業(地域内フィーダー系統)

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
【補助対象となる事業者名等の名称を記載】	【系統名・航路名・設備名、運行(航)区間、整備内容等を記載(陸上交通に係る確保維持事業において、車両減価償却費等及び公有民営方式車両購入費に係る国庫補助金の交付を受けている場合、離島航路に係る確保維持事業において離島航路構造改革補助(調査検討の経費を除く。)を受けている場合は、その旨記載)】	【事業評価の評価対象期間において、前回の事業評価結果をどのように生活交通確保維持改善計画に反映させた上で事業を実施したかを記載】	A・B・C評価 【計画に基づく事業が適切に実施されたかを記載。計画どおり実施されなかった場合には、理由等記載】	A・B・C評価 【計画に位置付けられた定量的な目標・効果が達成されたかを、目標ごとに記載。目標・効果が達成できなかった場合には、理由等を分析の上記載】	【事業の今後の改善点及びより適切な目標を記載。改善策は、事業者の取り組みだけでなく、地域の取り組みについて広く記載。特に、評価結果を生活交通確保維持改善計画にどのように反映させるか(方向性又は具体的な内容)を必ず記載すること。】 ※なお、当該年度で事業が完了した場合はその旨記載
つばめ自動車株式会社	オレンジルート 1~5便及び6便 春日支所~清洲駅~枇杷島駅~西枇杷島庁舎 【車両減価償却費等国庫補助金交付対象】	利用者は順調に増加して推移しており、更なる利用者増加及び認知度向上に向けて、清須市地域公共交通網形成計画(平成27年3月策定)に掲げた利用促進策等を継続的に実施した。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	事業が計画に位置付けられた目標を達成した。 A 目標利用者数: 1便当たり/5.0人 実績利用者数: 1便当たり/5.6人 目標達成率:112%	次年度も目標を達成するため、アンケート調査等による利用者ニーズの把握や、利用促進策等を継続的に実施し、更なる利用者数の増加及び認知度向上を図っていく。
つばめ自動車株式会社	グリーンルート 1~8便及び9~10便 豊公橋北~枇杷島駅~須ヶ口駅~清洲総合福祉センター 【車両減価償却費等国庫補助金交付対象】	利用者は順調に増加して推移しており、更なる利用者増加及び認知度向上に向けて、清須市地域公共交通網形成計画(平成27年3月策定)に掲げた利用促進策等を継続的に実施した。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	事業が計画に位置付けられた目標を達成した。 A 目標利用者数: 1便当たり/5.1人 実績利用者数: 1便当たり/5.2人 目標達成率:102%	次年度も目標を達成するため、アンケート調査等による利用者ニーズの把握や、利用促進策等を継続的に実施し、更なる利用者数の増加及び認知度向上を図っていく。
つばめ自動車株式会社	サクラルート 1~7便及び8~10便 西枇杷島庁舎~枇杷島駅~春日公民館 【車両減価償却費等国庫補助金交付対象】	利用者は順調に増加して推移しており、更なる利用者増加及び認知度向上に向けて、清須市地域公共交通網形成計画(平成27年3月策定)に掲げた利用促進策等を継続的に実施した。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	事業が計画に位置付けられた目標を達成した。 A 目標利用者数: 1便当たり/5.1人 実績利用者数: 1便当たり/6.1人 目標達成率:120%	次年度も目標を達成するため、アンケート調査等による利用者ニーズの把握や、利用促進策等を継続的に実施し、更なる利用者数の増加及び認知度向上を図っていく。

(別添1)

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(計画策定に係る事業)

平成 年 月 日

協議会名: _____

①事業の結果概要	②事業実施の適切性		③生活交通確保維持改善計画又は地域公共交通網形成計画等の計画策定に向けた方針
【事業内容及び結果概要を記載】	A ・ B ・ C 評価	【事業が適切に実施された(されている)かを記載。適切に実施されなかった(されていない)場合には、実施されなかった事項及び理由等記載】	【補助申請を行う補助対象事業名、事業内容、実施時期等を記載】

(別添1)

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(計画推進に係る事業)(案)

平成28年12月15日

協議会名:清須市地域公共交通会議

①事業の結果概要	②事業実施の適切性	③事業の今後の改善点 (特記事項含む)
【事業内容及び結果概要を記載】	A ・ B ・ C 評価 【事業が適切に実施された(されている)か記載。 適切に実施されなかった(されていない)場合には、 実施されなかった事項及び理由を記載。】	【事業の今後の改善点として、取組内容・関係者それぞれが果たすべき役割等を記載。】
「清須市公共交通に関する意識調査」の実施	A 網形成計画で掲げる基本的な方針(取組の方向性)に即して、本市の「公共交通の充実」の度合いを図った。 平成29年2月末までに調査結果報告書を作成し、事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施される予定。	網形成計画に基づく本市の「公共交通の充実」の度合いをサービスの受益者である市民に評価していただき、その結果を踏まえて、コミュニティバスのルート・ダイヤ改正を検討するなど、公共交通施策の更なる充実・改善を図っていく。

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

平成28年12月15日

協議会名:	清須市地域公共交通会議
評価対象事業名:	陸上交通に係る地域公共交通確保維持事業(地域内フィーダー系統)
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>清須市生活交通確保維持改善計画は、市内の公共交通圏の人口カバー率を向上させ、今後進めていく公共施設の集約・再配置を支援し、市域内及び市域外との公共交通利便性を高めるために策定している。</p> <p>平成27年3月には、“だれもが移動しやすいまち「清須」”実現のために、本市における「公共交通の充実」に向けて、持続可能な地域公共交通網の形成に資する地域公共交通の活性化及び再生を推進するため、「清須市地域公共交通網形成計画」を策定した。</p> <p>今後も、清須市地域公共交通網形成計画及び清須市生活交通確保維持改善計画に基づき、清須市地域公共交通会議において協議・承認された地域公共交通確保維持事業(コミュニティバス運行事業)に取り組んでいく。</p>